個別の課題と解決方法 2

課題の内容	解決方法
1. 株主利益拡大策としての利用	①売上依存度の高い販売契約先を対象にする ②権利行使条件に売上目標や重点販売商品の販売促進実績に応じた行使条件を付ける ③取引条件改善の代替策として利用することも可能
2. 制度導入目的の明確化	①外部支援者へのストックオプションを付与するものであり、権利付与対象者が実施会社の利益に貢献することが自らの利益にもつながる事の理解を得ることが必要 ②株主に対して明確に説明できる付与基準や行使条件の設定が必要
3. 外部支援者への付与に関する注意事項	① 社内でのストックオプションであっても付与対象者が多ければ事務的な混乱が生じるが、外部支援者への付与は事務手続きの不徹底および手続ミスが多発する可能性があり、バックアップ策を含め事前の十分な準備が不可欠 ②税制の取り扱いも異なるため、税務上の説明資料も権利付与時に準備することが必要